

経営健全化方針に基づく取組状況（令和5年度）

○法人名 エフエム伊東株式会社

○経営健全化方針を策定した理由

- ・平成29年度決算において、債務超過額が11,153千円発生したため、策定したもの。

○財政的リスクの状況

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
債務超過額（千円）	11,153	9,365	7,462	5,989
	令和3年度	令和4年度		
債務超過額（千円）	4,531	2,423		
	目標達成年度 （令和6年度）			
債務超過額（千円）	0			

○主な取組状況（令和5年3月31日現在）

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

- ・企業クライアントのレギュラーCM等の売上については物価高の影響が大きく減少傾向に歯止めがかかっていない状況であるが、緊急告知ラジオ普及啓発に関する委託業務のほか地域イベント業務による売上が増加したこと、及び引き続き経費の削減に務めたことにより、純利益は前年度より649千円の増額となった。
- ・業務の効率化、就業時間の短縮を図り、パーソナリティへの委託発注式とすることにより人件費の削減に努め、前年比970千円削減となった。
- ・市の緊急告知ラジオ普及啓発事業を請け負うことにより、災害時の情報伝達の向上に寄与した。緊急告知ラジオの送達時期である令和5年1月に合わせて市と「災害時等における緊急情報放送等に関する協定書」を締結し、緊急の情報発信についての連携が強化された。
- ・全国コミュニティエフエムアプリ Radimo により、6,000件以上のユーザーにより聴取され、観光客を含めた幅広い客層の獲得に繋がったことから、エフエム伊東の広告価値の向上に寄与した。

【地方公共団体による財政的なリスクへの対処のための対応】

- ・3か月に1回活動報告に基づき事業の進捗状況について確認するとともに、10か年の事業計画における令和4年度数値目標の達成状況を確認した。

○法人の財務状況

(貸借対照表から)

(単位：千円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
資産総額	7,985	8,162	8,453	7,613	7,101	8,376
(うち現預金)	1,377	1,976	3,445	3,211	3,967	4,616
(うち売上債権)	3,244	4,333	3,444	3,065	2,342	3,052
(うち棚卸資産)	0	0	0	0	0	0
負債総額	19,138	17,527	15,915	13,602	11,632	10,799
(うち伊東市からの借入金)	16,635	14,936	13,229	11,513	9,788	8,055
純資産額	△11,153	△9,365	△7,462	△5,989	△4,531	△2,423

(損益計算書から)

(単位：千円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
経常収益	16,928	19,445	19,946	17,609	16,916	19,693
経常費用	17,112	16,713	17,279	15,531	14,306	16,793
経常損益	△184	2,732	2,667	2,078	2,610	2,900
経常外損益	0	0	0	0	0	0
当期純損益	△367	1,788	1,903	1,473	1,458	2,108

以上